



が考える
この家の100年後。

緻密な検証と確認の繰り返しを支える、ゼロの100年住宅。



まちなかでの施工

隣家が接近している間の外壁には、雨水の浸入をさせない構造の金属サイディングを使用^(※1)。足場を組めない場合も建物内部から外壁を施工する「内貼り」工法を採用し、有効幅20cmまで対応しています。開口が狭いからこそ敷地を最大限に有効に活用したい。そんなご希望に応える施工技術です。



水掛け試験

「雨漏り」を防ぐために、全築物件で行っている水掛け試験。外壁を張る前には必ず念入りのテストを実施します。実際に目で見て、手で触れて、雨の浸入を防ぐことができるのかを事前にチェックし、全棟検査を行い、高品質の住まいをめします。雨漏り対策を公開しているゼロホームでは施工段階における重要項目です。



外壁通気工法^(※2)

木造住宅の外壁内部は、外壁からの雨水の浸入や、室内からの湿気の流入で、壁内の木材が腐敗し、建物の耐久性の低下やカビの発生を招く可能性があります。ゼロホームでは、透湿防水シートで建物の壁全体を覆い、外壁材との間に外気が流れる層をつくることによって壁内の水分を外部に放出させる「外壁通気工法」を採用。建物の耐久性を高めています。

まちなかで培われた 高度な技術と工夫。

京都のまちなかや都市部密集地には、間口が狭く、隣家の壁が境界線いっぱいまで迫っている敷地が数多くあります。それゆえ、外壁を外側から張ることができない。朝夕に決って京鹿することのきかないままな施工技術や工夫が必要で、ゼロホームでは、こうしたまちなかの厳しい敷地条件での施工実績を数多く重ねました。失敗から学び、検証を繰り返して、高度な技術と工夫を積み重ね、まちなかに住むための家を建てるため、ゼロホームの進化は止まることありません。

雨水一滴を防ぐため、 全棟水掛け試験を実施。

新築では起こらないと思われる雨漏りですが、実は意外に多く、全国的には約100軒に発生するともわれています。雨といのほしから漏れるだけでなく、目隠や屋根にあおられると横から吹き込んだり、下から吹き上がることもありますが、つまり、屋根部分のみを注意を払っても、雨漏りを防ぐことはできません。ゼロホームでは、すべての新築物件において、透防水シートを施工した段階で、壁全体に水掛け試験を実施しています。目視ではわからない針穴の箇所を、そこから雨水は建物内部に侵入し、雨漏り被害となります。外と内、両方から入念にチェックする「水掛け試験」は、ゼロホーム施工時の重要チェック項目です。

長寿命の住宅にするために
必要なこと。



本社 / 〒600-8242 京都市北区東上野町1-6-1 TEL: 075-495-1000(F) FAX: 075-493-6690
西支店 / 〒614-0016 京都市右京区西京極西京極町52-11 TEL: 075-321-4966(F) FAX: 075-321-4960
左支店 / 〒606-8151 京都市左京区一乗寺北ノ木町13-1 TEL: 075-701-3002(F) FAX: 075-701-3455
京南支店 / 〒612-8449 京都市伏見区竹田西小倉ノ内町50 TEL: 075-612-0030(F) FAX: 075-612-0045
南支店 / 〒660-0082 兵庫県尼崎市水町町4-4 TEL: 06-6430-5200(F) FAX: 06-6430-5222
京都センター支店 / 〒612-8449 京都市伏見区竹田西小倉ノ内町50 TEL: 075-612-0030(F) FAX: 075-612-0040
尼崎支店 / 〒660-0082 兵庫県尼崎市水町町4-4 TEL: 06-6430-5200(F) FAX: 06-6430-5222
平谷の京南支店 / 〒600-8207 京都市下京区河原町通船小橋北西角 TEL: 075-353-3322(F) FAX: 075-353-3324
マンション事業部 / 〒604-0924 京都市北区北山町二丁目22-1 TEL: 075-221-4430(F) FAX: 075-221-4404
管理センター / 〒604-0924 京都市北区北山町二丁目22-1 TEL: 075-221-4400(F) FAX: 075-221-4477

広告主
株式会社ゼロコーポレーション

<http://www.zerohome.jp/>

ゼロホーム 検索

0120-912-962

掲載内容についてのご意見やお問い合わせは企画宣伝室まで
(企画宣伝室) 〒604-0924 京都市中京区河原町二条西角 河原町二条ビル2F